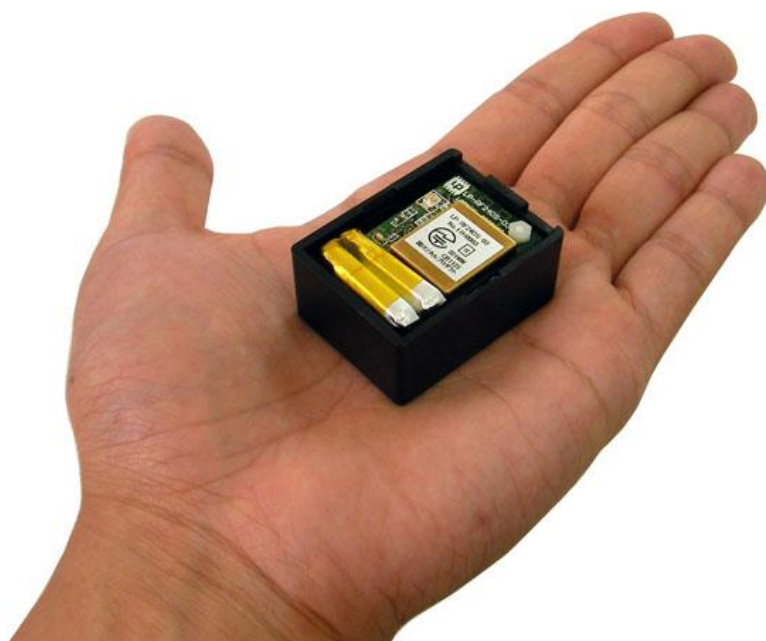

ロジカルプロダクト

ワイヤレスセンサモジュール

クイックスタート(機器接続編)



【目次】

1. 概要.....	3
1.1 はじめに.....	3
2. クイックスタート(基本操作編).....	4
2.1 機器のセットアップ.....	4
2.1.1. 無線接続.....	4
2.1.2. 有線接続によるワイヤレスセンサモジュールの使用.....	5
2.1.3. 同期パルス発生装置Ⅱの併用.....	6
2.1.4. 同期パルス発生装置Ⅱおよび同期発光装置の併用.....	7
3. サポート.....	8

1. 概要

1.1 はじめに

この度は、ロジカルプロダクト 社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、ロジカルプロダクト社製品に関する取扱説明書です。

注意と警告

- 本取扱説明書に記載された製品の仕様は、予告なく変更することがあります。
- 本書で指示する操作方法および警告に従わない場合、または、仕様ならびに設置条件等を見逃すことは、絶対に行わないで下さい。
- 電波の性質上、到達範囲内であってもノイズやマルチパスフェージングなどにより通信不能に陥る場合が考えられます。これらの考慮の上でご使用下さい。
- 本製品は、日本国内の法規に基づいて製作しておりますので、日本国内でのみご使用下さい。
- 本製品を分解し、改造を行うことは電波法に基づいた処罰を受けることがありますので、絶対に行わないで下さい。
- 本取扱説明書の内容の一部または全部をコピー、印刷等、いかなる方法においても無断で転載することは著作権法により禁止されています。
- 本取扱説明書に記載された情報及び本製品の使用に起因する損害または特許権その他権利の侵害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書によって第三者または当社の特許権その他権利の実施権を許諾するものではありません。
- 本取扱説明書の記述については、万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や誤りなどお気づきの事柄がありましたら、当社窓口へご一報くださいますようお願い致します。

免責事項

- 自身および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の特異条件下での使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 本資料の記載事項が守られなかったことにより生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組合せによる誤動作などから生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書に記述の誤りに起因する損害について、当社は一切の責任を負いません。

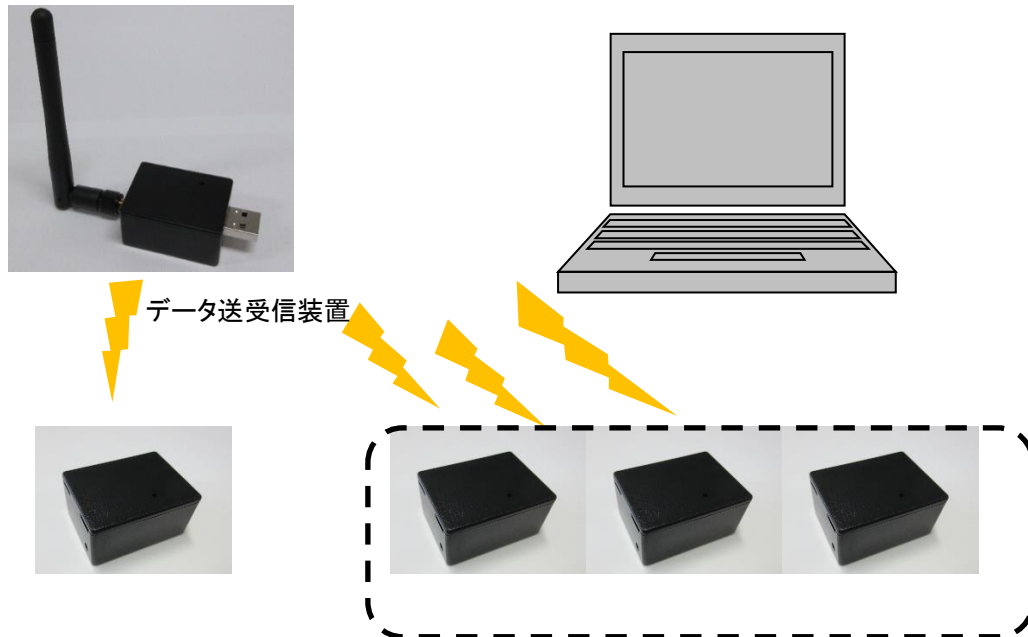
ワイヤレスセンサモジュール クイックスタート(基本操作編)	LP-WSD007-0A	Ver.1.0.2
----------------------------------	---------------------	-----------

2. クイックスタート(基本操作編)

2.1 機器のセットアップ

2.1.1. 無線接続

データ送受信装置とPCはUSB端子に接続します。



※複数台同時接続の場合

- ※ 通信を行なう無線 ch は、同一のものに設定しておく必要があります。
- ※ データ送受信装置の無線周波数設定については、基本評価アクセサリパックの Other_Application>無線周波数設定フォルダの lp_wSetting.exe より行って下さい。詳しくは取扱説明書「ワイヤレスセンサモジュール クイックスタート(基本操作編)」および「データ送受信装置」をご参照下さい。

2.1.2. 有線接続によるワイヤレスセンサモジュールの使用

有線接続ケーブルと PC は USB ケーブル A-miniB にて接続します。有線接続ケーブルとワイヤレスセンサモジュールは、機種によってコネクタの形状が異なります。



小型 9 軸ワイヤレスモーションセンサ



防水型 9 軸ワイヤレスモーションセンサ

下記製品は直接 PC と USB ケーブル A-miniB にて接続します



ワイヤレス 8ch ロガー



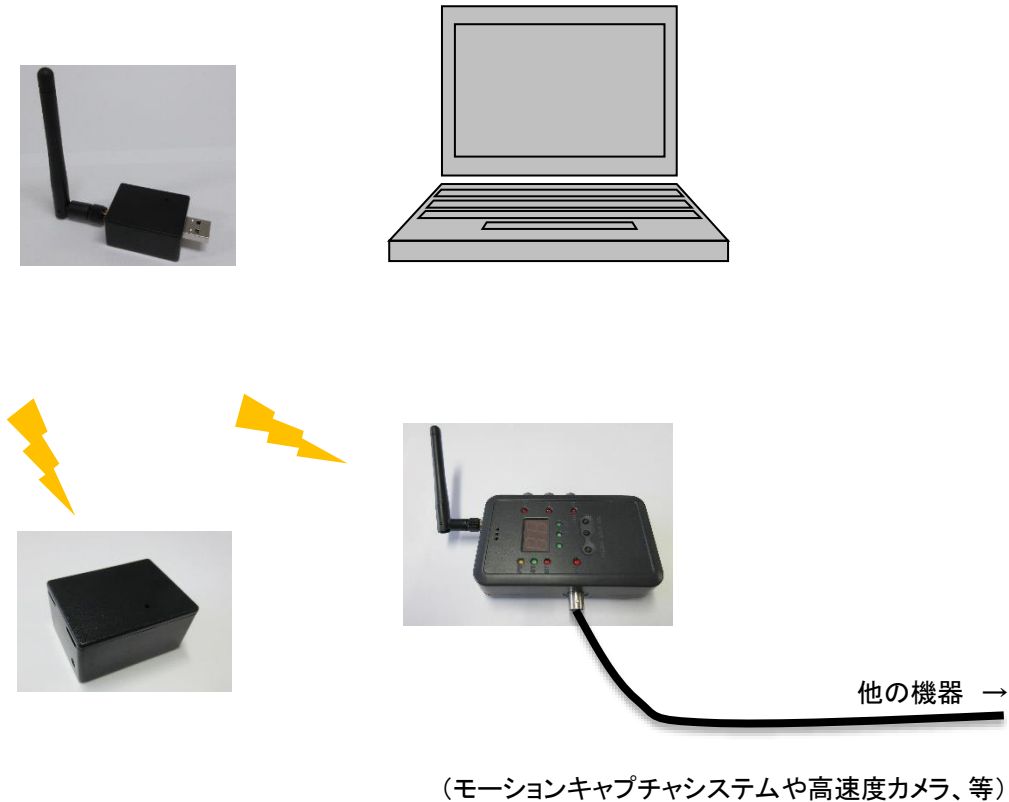
EMG ロガー II



ワイヤレスひずみゲージロガー

2.1.3. 同期パルス発生装置Ⅱの併用

無線通信によるワイヤレスセンサモジュール使用時に、同期パルス発生装置Ⅱを併用することができます。同期パルス発生装置Ⅱは単独動作し、計測開始信号の受信と同時に、他の機器へパルス信号を送出します。

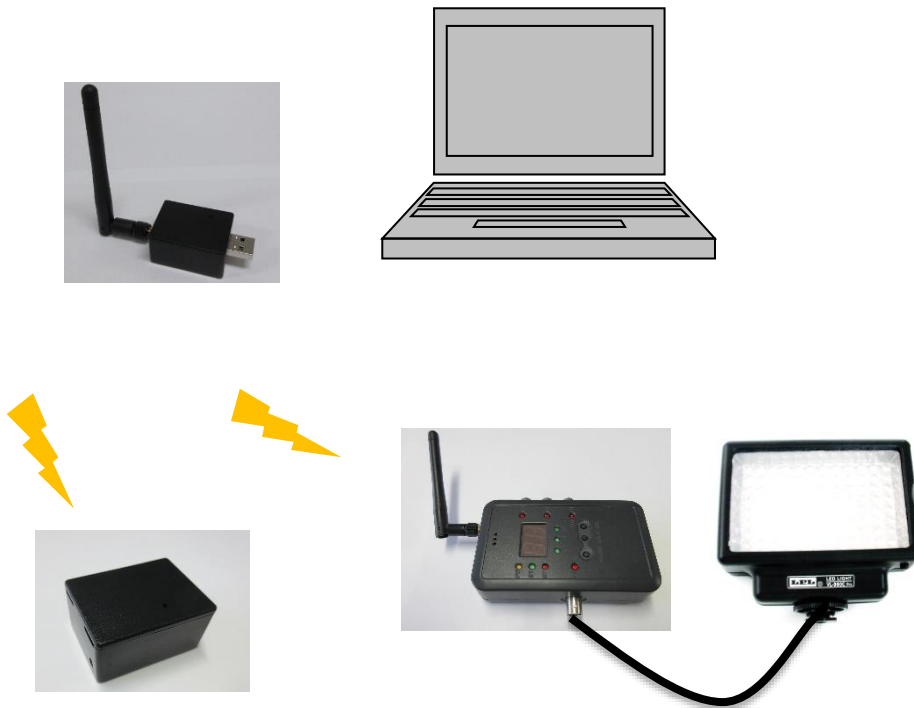


- ※ 通信を行なう無線 ch は、同一のものに設定しておく必要があります。
- ※ データ送受信装置の無線周波数設定については、基本評価アクセサリパックの Other_Application>無線周波数設定フォルダの lp_wSetting.exe より行って下さい。詳しくは取扱説明書「ワイヤレスセンサモジュール クイックスタート(基本操作編)」および「データ送受信装置」をご参照下さい。

2.1.4. 同期パルス発生装置Ⅱおよび同期発光装置の併用

無線通信によるワイヤレスセンサモジュール使用時に、同期パルス発生装置Ⅱおよび同期発光装置を併用することができます。計測開始信号を受信すると同時に、同期パルス発生装置Ⅱより送出された信号が同期発光装置へ入力されることにより、パルス幅の時間だけ同期発光装置が発光します。

動作撮影時に、発光を映りこませることによって、計測信号と動画フレームの位置合わせを行いやすくすることができます。



- ※ 通信を行なう無線 ch は、同一のものに設定しておく必要があります。
- ※ データ送受信装置の無線周波数設定については、基本評価アクセサリパックの Other_Application>無線周波数設定フォルダの lp_wSetting.exe より行って下さい。詳しくは取扱説明書「ワイヤレスセンサモジュール クイックスタート(基本操作編)」および「データ送受信装置」をご参照下さい。

3. サポート

ロジカルプロダクト社製品に関するお問合せは、お電話にて 092-405-7603 へお掛けいただくか、下記メールアドレスへご連絡ください。

lp-support@lp-d.co.jp

ワイヤレスセンサモジュール クイックスタート(基本操作編)	LP-WSD007-0A	Ver.1.0.2
----------------------------------	---------------------	-----------